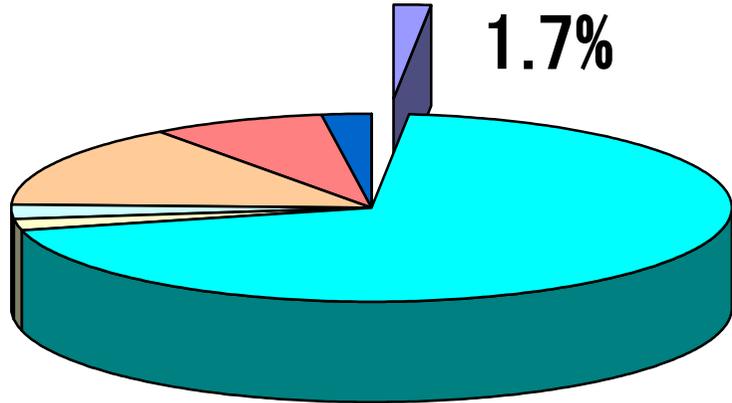


第 1 章	地域で支えあい安全に暮らせるまちづくり (市民生活・地域社会の充実)
-------	---------------------------------------



※ 平成25年度一般会計と特別会計の予算額中、第6次総合計画に位置付けられた基本施策の合計額(1,187億1千5百万円)における本施策の割合と、その円グラフ(基本施策の合計額には、人件費や一部の維持管理経費等は含みません。)

地域で支えあい安全に暮らせるまちづくり（市民生活・地域社会の充実）

19億6千4百万円（前年比 +3億2百万円 18.2% 増）

宮崎学区市民ホーム建替費（+9千万円）や消防自動車購入費（+7千7百万円）の増などにより、前年比18.2%の増となりました。

(1) 市民自治の実現 6億5千6百万円（1億8千2百万円 増）

地域コミュニティ、ボランティア・NPO、企業による社会貢献活動を支援し、これらの団体との協働を進め、地域課題の解決、多様化する市民ニーズや質の追求への対応に努めます。

【主な事業】

地域交流センター六ツ美分館整備業務(4ページ) 地域交流センター管理運営業務 宮崎学区市民ホーム建替業務(5ページ)
学区市民ホーム管理業務 岡崎市総代会連絡協議会支援業務 【新】地域支援業務(6ページ)

(2) 市民生活の充実 6千9百万円（3百万円 減）

市民が問題解決に向けた個別の対応を適確に行えるよう、性別、国籍などの違いにとらわれない、市民が活発に交流する地域コミュニティづくりに取り組みます。

【主な事業】

市民相談業務 外国人相談業務 男女共同参画相談業務 多文化共生推進業務

(3) 安全社会の構築 3億7千2百万円（8百万円 増）

安全な社会環境の構築のために、関係機関との連携強化を図りながら、地域社会での注意を喚起し、安全・安心の確保に努めます。

【主な事業】

防犯灯維持管理業務 生活安心推進業務 交通安全施設整備業務 交通安全施設維持管理業務

(4) 防災体制の充実 8億6千7百万円（ 1億1千5百万円 増 ）

災害時の被害を最小限に抑えるという減災の観点に沿って市民同士の自助・共助を重視した災害対策を進めるとともに、消防体制の整備・強化に努めます。

【主な事業】

南海トラフ巨大地震想定見直し関連事業(7ページ) **災害対策設備整備業務(8ページ)** 狭あい道路拡幅整備業務
消防・救急無線整備業務 消防団員等公務災害補償業務 **消防自動車等購入業務(9ページ)**

※ **太字の事業**は、重点事項として記載のページに詳細を掲示

※ **【新】**は新規事業

地域交流センター六ツ美分館整備業務

[予算額 89,694千円]

文化芸術部文化活動推進課
総務班 (23-3175)
教育委員会社会教育課
文化財班 (23-6653)

事業概要

大正期に実施された大嘗祭悠紀齋田は平成27年6月に100周年を迎えます。この古跡地に、六ツ美地域の歴史や文化財などを展示紹介する歴史民俗資料室を核とした地域交流センター六ツ美分館を建設し、市民の文化財に対する理解を深めるとともに住民の自発的な生涯学習を行っていく場として活用していく施設整備を進めている事業です。

平成25年度は、第1期整備である歴史・文化伝承ゾーンの6月オープンに向け、歴史民俗資料室の展示業務や開館準備を進めるとともに、第2期整備となる地域交流ゾーンの建築工事・外構工事に着手していきます。

大嘗祭悠紀齋田お田植祭



地域交流センター六ツ美分館整備完成イメージ



宮崎学区市民ホーム建替業務

完成予定

市民生活部 市民協働推進課
市民自治班 (23-6661)

[予算額 102,221千円]

【事業概要】

老朽化した宮崎学区市民ホームの建替えを進め、利用者の安全性と快適性を確保し地域コミュニティの充実を図ります。

【計画概要】

平成24年度 … 建築実施設計、境界測量、地質調査等

平成25年度 … 解体・建築工事等

【施設概要】

敷地面積 … 1,036 m²

建物規模 … 鉄筋コンクリート造平屋建 / 床面積 256 m²



宮崎学区市民ホーム イメージ図

新規事業

地域支援業務

[予算額 3,803千円]

市民生活部	
岡崎支所	(51-1578)
大平支所	(22-0174)
東部支所	(48-2921)
岩津支所	(45-2511)
矢作支所	(31-3201)
六ツ美支所	(43-2500)
額田支所	(82-3100)
市民協働推進課	
市民協働班	(23-6663)

◆事業の目的

市内8地域において地域課題の解決や地域の負担軽減を図ることを目的とし、それぞれの地域の実情に応じて地域活動に対する支援事業を行います。

◆主な事業の概要

○地域活動支援【大平地域】

- ・地域のボランティア団体が行う防犯パトロール活動に対する支援を実施します。

○地域美化活動支援【岡崎地域・東部地域・矢作地域・額田地域】

- ・岡崎地域では、地域が行う「あじさいの里」の保存運営に関する費用の支援を実施します。
- ・地域が自主的に実施する道路、河川などの美化清掃活動に対し消耗品、燃料等の支援を実施します。

○地域との協働による支援【岩津地域・中央地域】

- ・地域の自主的な活動の中で、特に学区の地域課題を解決する目的で行う活動について、地域と市が協力してそれぞれの役割を分担しながら、地域の活性化や地域の負担軽減を図るための市民協働事業を実施します。

○地域文化の伝承支援【六ツ美地域】

- ・市の文化財「悠紀斎田」の伝統継承のための地域の活動に対する支援を実施します。



南海トラフ巨大地震想定見直し関連事業

市長公室 防災危機管理課
危機管理班 (23-6533)

[予算額 25,595千円]

- 平成25年度中に、最新の知見により公表される被害想定に応じた対策を講じるため、地域防災計画の見直しを行います。
- 想定される被害を住民の方々へ公表するため、新しい防災マップを作成し全戸配布するなど、啓発事業を行います。

地域防災計画修正概要

- 地震被災想定の見直し
 - ・地域別での被災想定
 - ・震度、液状化危険度予測図の修正
- 震災予防計画の見直し
 - ・避難施設、備蓄等被災者支援のための備え
 - ・防災拠点の整備方針・広域防災拠点・支所
- 東日本大震災の検証
 - ・被災状況・被災者支援・避難所・自治体支援
- 震災応急対策計画の見直し
 - ・非常配備体制(職員参集・支所の拠点化)
 - ・受援・自治体間応援体制
 - ・帰宅困難者対策



災害対策設備整備業務

市長公室 防災危機管理課
危機管理班 (23-6533)

[予算額 48,556千円]

○地域防災拠点である支所に災害活動用の資機材を配備し、速やかな復旧活動を支援します。

○大災害時でも関係部署との連絡を密に取れるように、通信機能を強化します。

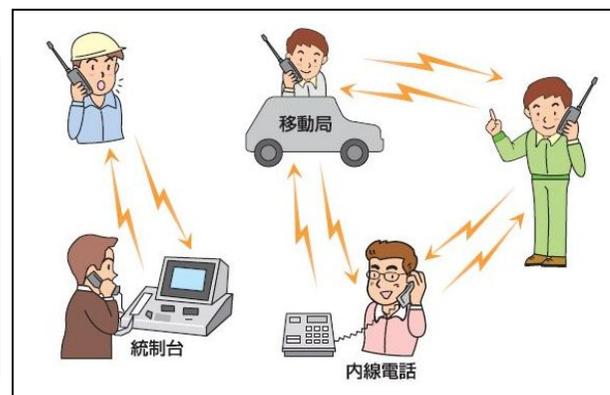
支所に新たに整備する資機材

- ・救助工具セット
- ・サージカルマスク
- ・布担架
- ・ハンドマイク
- ・防水シート
- ・強力ライト
- ・ヘルメット
- ・リアカー



通信機器の整備(デジタル防災無線新設・増設箇所)

- ・ 7支所 (岡崎・大平・東部・岩津・矢作・六ツ美・額田)
- ・ 地域交流センター(東部・南部)
- ・ 岡崎中央総合公園
- ・ 道の駅「藤川宿」
- ・ 駅 (名鉄東岡崎駅、JR岡崎駅、愛知環状鉄道)
- ・ 自然科学研究機構
- ・ 建築災害安全協力会及び緑化協力会
- ・ 市内県立高等学校等



消防自動車等購入業務

消防本部 総務課
経理班 (21-9846)

[予算額 140,681千円]

- 平成26年度に新東名高速道路にインターチェンジが開設されることに伴い、消防水利がない新東名高速道路や額田地域の火災に対応するため、東消防署額田出張所に小型動力ポンプ付水槽車（5 t）を新規に配備します。
- 年々増加する救急需要及び各種災害に対応するため、高規格救急自動車を始めとする消防車両等を更新し、安全で安心な市民生活を支援します。

小型動力ポンプ付水槽車を新規配備

事業の概要

小型動力ポンプ付水槽車	1台
消防ポンプ自動車	1台
高規格救急自動車	2台
小型動力ポンプ付積載車	2台

